

DST通信

第9号:2025年7月



院内デイケアをスタートして3年目になりました。
今では、各病棟毎週の恒例行事として定着しつつあります。
認知症ケアリンクナース会が企画し、リハビリスタッフ・病棟スタッフが協働し
療養中の活動性の維持や機能維持を目指して取り組んでいます。



病棟ごとに毎月作成の
カレンダーは、
同じ材料でも
それぞれに違いがあり
1つの作品展のように
毎月の出来上がりが
楽しみです



★新たな認知症観★

2024年1月『共生社会の実現を推進する認知症基本法』が施行され、認知症の人々が尊厳を保ちながら生活できるようにすることを目的とし、認知症の人々を単なる支援の対象者としてではなく、個人として尊重し、共に生きる存在として捉えることが強調されています。

『新しい認知症観』とは

認知症になっても個人としてできることややりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間とつながりながら希望をもって自分らしく暮らし続けることができるという考え方。

認知症になると様々な生活のしづらはあったとしても、周囲のサポートややり方の工夫次第でできることは沢山あります。その人の『できる』『やりたい』を尊重し、その人に合った方法で共に考え取り組むことが重要だと思います。

院内デイケアや日々の関わりの中で、その人の『できる力』に着目し、力を引き出すサポートを行っていきたいと思います。

社会福祉法人 恩賜財団 広島県済生会
済生会呉病院 認知症サポートチーム

